

報道関係各位

被災された方々へお風呂での癒しと水分補給飲料、介護支援物資を提供
～五洲薬品、緊急災害対応アライアンス「SEMA」(シーマ)へ加盟～



災害時のお風呂に入浴剤を使用することで、被災された方々の疲労回復に



災害時の水分不足を補うことや要配慮者へとろみをつけた食事を提供することも想定

3月11日で東日本大震災より11年となりますが、近年も地震、異常気象による災害で避難を余儀なくされる事態を目にします。被災地へ確実に支援物資を届けるべく、2022年2月16日に五洲薬品株式会社は緊急災害対応アライアンス「SEMA」(以下、SEMA)に加盟いたしましたことをご報告いたします。

災害時、企業側より支援物資の提供の申し出をしても、被災自治体の受け入れ態勢が整備されていないことから申し出を断られるケースが多いと言われます。反面、被災地に必要な物資が届いていないという声もあり、そのミスマッチをどう埋めるかが課題になっております。

SEMAはヤフー株式会社と一般社団法人アジアパシフィックアライアンスが共同代表を務める形で2017年に設立されました。SEMAでは加盟企業が提供できる支援物資をあらかじめリスト化しております。災害発生時には、加盟の市民団体が現地調査でニーズや数量を把握し、リストの中から必要な量だけ加盟企業に支援物資の送付を依頼する方法をとっております。当社はSEMAの提唱する災害支援の考え方に賛同し、災害時に被災された方々へ迅速に支援物資をお届けしたいという思いから2022年2月に加盟をした次第です。

加盟にあたり、SEMA事務局へ①被災地のお風呂設営時に入浴剤を活用することでの被災された方の疲労回復②水分補給飲料を提供することでの被災された方の熱中症・脱水対策③要配慮者向け物資としてトロミ調整剤を提供することで飲料や食物などの飲み込み支援を提案しております。

災害が起きないのが一番ですが、万が一の災害の時に、被災された方々に少しでも当社製品がお役に立てられたらと考えております。